城西中学校区龍の子人づくり学習カリキュラム（Ｒ５～Ｒ７）

	前期				中期			後期	
	小学１年生	小学２年生	小学３年生	小学４年生	小学５年生	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
ゆめ学習 発達段階	進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期（初期）				進路の探索・選択にかかる基盤形成の時期（充実期）			現実的探索と暫定的選択の時期	
ねらい	体験活動の充実による積極的関心の形成・発展				暫定的自己理解と自己肯定感の獲得			生き方や進路に関する現実的な探索	
○自分らしく生きるために	★関わる力　★みつめる力				★解決する力　★みつめる力				
	【生活科】 みんななかよし ～わたしのうちがくろ～	【生活科】 わたしの町はっけん	【社会科】 わたしのまちみんなのまち はたらく人とわたしたちのくらし 市内たんけんで魅力発見しよう くらしを守る 【総合的な学習】 職場体験をしよう（川）たねだんご（駅）	【社会科】 住みよいくらしをつくる 【総合的な学習】 福祉体験をしよう（川） 落花生を育てよう（川）	【社会科】 工場見学 【総合的な学習】 米作りに挑戦しよう（農業体験）（川） 人の立場になって（福祉）（駅） フラワーロード整備（5･6年） 【特別活動】 宿泊学習	【家庭科】 将来の夢や生き方について考えよう 【総合的な学習】 日本の伝統文化を調べよう（川） 鎌倉の歴史や文化に触れよう 将来の夢について考えよう フラワーロード整備（5･6年）	【総合的な学習】 職業調べ 【社会】 歴史と文化 【道徳】 集団生活の向上	【総合的な学習】 職場体験、上級学校調べ 【社会】 日本の産業 【道徳】 社会の一員として	【総合的な学習】 進路、生き方に関する学習 【社会】 私たちと経済 【道徳】 自分の人生を切り開く
	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力） ・自信をもって活動できる児童（みつめる力）	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力） ・自信をもって活動できる児童（みつめる力）	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力・みつめる力） ・基本的な学び方を身に付け，意欲的に学習に取り組むことができる児童（解決する力）	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力・みつめる力） ・自分でやりたいことに進んで取り組んだり，将来の夢や希望をもったりできる児童（生き抜く力）	・自分の役割に責任をもち，協力して行動することができる児童（関わる力・みつめる力） ・生活や学習上の課題を見付け，意欲的に取り組むことができる児童（解決する力・生き抜く力）	・自分の役割に責任をもち，協力して行動することができる児童（関わる力・みつめる力） ・将来どんな職業につきたいかを考え，今できることを行動に移すことができる児童（解決する力・生き抜く力）	・実社会や実生活の中から問題点を見いだし，自分で課題を立て情報を集めて整理分析できる生徒（みつめる力） ・積極的にコミュニケーションを図りながら社会貢献ができる生徒（関わる力）	・探究的な学習に主体的・協働的に取り組み，互いの良さを生かしながら社会に参画しようとする生徒（関わる力） ・夢や希望を職業に結びつけ，その実現に向けて努力する生徒（生き抜く力）	・自分の生き方や将来について考え，社会と自分との関わりを理解して主体的・現実的に行動できる生徒（生き抜く力） ・学校や社会における問題について自分の考えをもち正しく行動する生徒（解決する力）
みらい学習 ねらい	基本的生活習慣と規範意識の育成		よりよい生活への態度の育成		社会的行動力の育成			市民意識の醸成と生き方を考える力の育成	
能力	自分自身・他者とのかかわり，社会参画に関する意識				公的・公共的分野での活動に必要な知識			社会や他者との関係性の中で必要なスキル	
○よりよい社会（学校）の実現のために	話合い活動の充実 ◇自分たちの力で解決したい思いや願いを大切に（切実感） ①約束について考えよう 係活動について考えよう ②1年生との交流活動について 係活動について考えよう 遠足について考えよう ③④係活動について考えよう 地域貢献について考えよう・ボランティア活動をしよう 遠足について考えよう ★ヒアリング力　★プレゼンテーション力　★企画力				★ヒアリング力　★プレゼンテーション力 ◇自分から進んで行動する態度を大切に（自発性） ☆リーダーシップの育成 ⑤農業体験（川） ⑤環治学習 ⑤6年生を送る会 ⑤救命救急講習（5・6年） ⑤フラワーロード整備（5・6年）（川） ⑤スポーツフェスティバル ⑤ふれあいまつり（川） ⑤持久走大会 ⑤地域防災訓練 ☆リーダーシップの育成 ⑥１年生を迎える会 ⑥縦割り班活動（川）・異学年交流（駅） ⑥修学旅行 ⑥救命救急講習（5・6年） ⑥フラワーロード整備（5・6年）（川） ⑥スポーツフェスティバル ⑥ふれあいまつり（川） ⑥持久走大会 ⑥地域防災訓練 ◇自分たちで決めたことを実行する意思を大切に（責任感） ②③新入生歓迎会 ①②③生徒総会 ①②③生徒会役員活動 ①②③委員会活動 ①②③体育祭 ①②③合唱祭 ③修学旅行 ①②③総体壮行会 ①入スキー宿泊学習 ②職場体験 ①②③音楽鑑賞会 ①②③たつのこフォーラム ①②③生徒会役員選挙・演説会 ①②３年生を送る会 ①②③新入壮行会				
	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力） ・自信をもって活動できる児童（みつめる力）	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力） ・自信をもって活動できる児童（みつめる力）	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力　みつめる力） ・基本的な学び方を身に付け，意欲的に学習に取り組むことができる児童（解決する力）	・自分のよさを見つけ，仲良く協力して活動できる児童（関わる力　みつめる力） ・自分でやりたいことに進んで取り組んだり，将来の夢や希望をもったりできる児童（生き抜く力）	・互いの立場や役割の必要性を理解し，みんなの問題をみんなで考え，解決できる児童（関わる力・集約する力） ・自分の役割に責任をもち，協力して行動することができる児童（責任感・みつめる力）	・互いの立場や役割の必要性を理解し，みんなの問題をみんなで考え，解決できる児童（リーダーシップ・企画力・ヒアリング力） ・生活や学習上の課題を見付け，意欲的に取り組むことができる児童（解決する力）	・集団の中での役割を理解した上で主体的に活動に取り組み，問題を解決しようとすることができる生徒 ・生徒総会（ヒアリング力） ・たつのこフォーラム（関わる ・生徒会役員選挙演説会（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ力） ・ｽｷｰ宿泊学習（運営力，ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ） ・３年生を送る会（運営力）	・地域や社会に関心をもち，課題を見いだして積極的に関わりながら自分の考えを伝えることができる生徒 ・生徒総会（ﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ力） ・たつのこフォーラム（ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ） ・体育祭（運営力，ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ） ・生徒会役員選挙演説会（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ力） ・３年生を送る会（運営力）	・よりよい社会・集団実現のために，具体的に実践する行動力を身につけ校内の様々な組織を運営することができる生徒 ・修学旅行（企画力，運営力） ・体育祭（運営力，ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ） ・合唱祭（集約する力） ・新入壮行会（ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ，運営力） ・たつのこフォーラム（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ力）

龍の子人づくり学習を支える取組

各教科

【話すこと・聞くこと指導事項】　ア　話題の設定、情報の収集、内容の検討　イ　構成の検討、考えの形成　ウ　表現、共有　エ　構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有　オ　話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有

小学１年生	小学２年生	小学３年生	小学４年生	小学５年生	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
ア　身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。 イ　相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す順序を考える。 ウ　伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫する。 エ　話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつ。 オ　互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐ。	ア　目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。 イ　相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考える。 ウ　話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫する。 エ　必要なことを記録・質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつ。 オ　目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめる。			ア　目的や意図・場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた内容を分類・整理したり、関係づけたりして、伝え合う内容を検討する。 イ　自分の考えや根拠が明確になるように、（話の中心的な部分と付加的な部分、）事実と感想・意見との関係などに注意して、話の構成を考える。 ウ　資料を選ぶなどして、（相手の反応を踏まえながら、）自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する。 エ　話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、（共通点や相違点を踏まえたりしながら、）自分の考えをまとめる。 オ　互いの立場や意図を明確にしながら計画的に（話題や展開を捉えながら）話し合い、（互いの発言を結びつけて）考えを広げたりまとめる。　※（　）は中学校			ア　目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討する。 イ　自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように理論の展開などを考えて、話の構成を工夫する。 ウ　場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する。 エ　話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりする。 オ　進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりする。	
【書くこと目標】 ・経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて書く。 ・３文以上　・ノート１ページ以上	【書くこと目標】 ・相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落の関係などに注意して文章を書く。 ・60字～80字			【書くこと目標】 ・目的や意図に応じ、考えたことなどを　文章全体の構成の効果を考えて文章に書く。 ・80字～100字	【書くこと目標】 ・目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く。 ・100字～120字		【書くこと目標】 ・目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、構成を工夫して分かりやすく書く。 ・120字～	【書くこと目標】 ・目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、論理の展開を工夫して書く。 ・140字～

特別の教科道徳

考え議論する道徳

小学１年生	小学２年生	小学３年生	小学４年生	小学５年生	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
○児童生徒が主体的に道徳性を養うための指導 ・一人一人が意欲的で主体的に取り組むことができる表現活動や話合い活動 ・学んだ道徳的価値に照らして、自らの生活や考えを見つめるための具体的な振り返り活動 ・授業開始時と終了時における考えがどのように変わったのかが分かるような活動		○問題解決的な学習など多様な方法を取り入れた指導 ・主題に対する児童生徒の興味や関心を高める導入の工夫 ・他者の考えと比べ自分の考えを深める展開の工夫 ・主題を自分との関わりで捉え自己を見つめ直し、発展させていくこと。への希望が持てるような終末の工夫 ・教師と児童生徒、児童相生徒互の話し合いが十分に行われること。		○多様な考え方を生かすための言語活動（国語の力を基本に） 道徳科においては、以下の言語活動を生かして学習を展開することが道徳的価値の理解や児童生徒自身が考えを深め、判断し、表現する力などを育む上で極めて重要。 ・教材や体験などから感じたこと、考えたことを手をまとめ、発表し合ったり、話し合いなどにより異なる感じ方、考え方に接し、協働的に議論したりする。 ・教材の内容、登場人物の気持ち・行為の動機などを自分との関わりで考える。 ・友達の考えを聞いたり、自分の考えを伝えたり、話し合ったり書いたりする。			○人間としての弱さを認め、それを乗り越えて誇りある人間らしい生き方に近づくような学習の手立て ・教師が児童生徒と共に人間の弱さを見つめ合い、考え合った上で、夢や希望などを共に話り合う活動 小5～中2　小中合同道徳授業	

【指導方法の工夫】　・動作化　・役割演技　・ハートメーター　・何について考えるかを明確に　・様々な立場で考える　・考えを出し合う、まとめる、比較する話合い　・意見の差異を明確にする　ペア・グループ→全体　・討論形式　・座席配置

ＩＣＴ教育

小学１年生	小学２年生	小学３年生	小学４年生	小学５年生	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
触れる・慣れる・覚える		正しく活用する		進んで活用する			自分で判断し、活用する	
・端末の基本的操作ができる（充電、ログイン、音声・手書き入力、マウス・パネル操作等） ・制止画撮影、動画撮影ができる ・ミライシード（オクリンク）で写真と言葉で表現する ・Google Classroomやオクリンクを活用して先生に課題を送る		・Googleドキュメント、スプレッドシートを活用して文書が作成できる ・検索機能を活用しながら調べ学習に取り組める ・Google meetを活用して他校とコミュニケーションを図ることができる ・タイピングができる（ローマ字：１分間２０文字） ・ドリルパークで自主学習ができる		・Googleドキュメント、スプレッドシートで同時編集機能を生かして文書を作成できる ・Googleスライドを活用してプレゼンができる ・Googleフォームを活用してアンケートを実施し、集計できる ・キーボードを活用してタイピングができる（ローマ字：１分間に６０文字程度） ・ミライシード（オクリンクプラス）で協働学習ができる ・ドリルパークで自習ができる 講演会「正しい使い方」			・自分の判断で、必要なアプリを活用できる ・相手を納得させられるような資料を作成し、プレゼンできる ・ローマ字（１分間に６０文字程度） ・ミライシード（オクリンクプラス）で協働学習ができる ・ドリルパークでの自習ができる 講演会「ネット被害」	
情報モラル ◎ひつじかいのこど！ A-(2)正直、実直	◎たけしの電話 B-(8)礼儀	◎ちゃんと使えたのに C-(11)規則の尊重	◎交かんメール C-(15)よりよい学校生活	◎知らない間のできごと B-(9)友情、信頼	◎ほんとうのことだけどA-(1) ◎カスミと携帯電話A-(3)	◎使っても大丈夫？C-(10) ◎近くにいた友B-(8)	◎5月の風ーカナーA-(1) ◎5月の風ーミカーB-(8)	◎ネット将棋 ◎私たちはなぜ人を攻撃するの？ ◎よりよい情報社会へ

学び方

小学１年生	小学２年生	小学３年生	小学４年生	小学５年生	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
・ペア学習 ・学習規律の確立 チャイム・号令・机上・ノート・発表　等		・グループ学習		・教科担任制の推進 ・グループ学習 ・ジグソー学習 ・ワークショップ	・乗り入れ授業（図・音等） ・小小連携		・グループ学習 ・ジグソー学習	
思考ツールの使い方のよさを知る・体験する				必要な思考ツールを選んで学習			自分で必要な思考ツールを組み合わせて学習	
学びの基礎をつくる（基礎期）				学びを広げる（活用期）			自分らしい学びを深める（発展期）	